

求められる現代版赤ひげドクター

一般社団法人国家ビジョン研究会では11月14日(木)超党派シンポジウムを以下の通り開催します。

- ・なぜ:医療費・介護費が増え続けるにもかかわらず、満足のゆく医療介護が行われないのか?
- ・なぜ:救急医療で患者のたらい回しが続くのか?
- ・なぜ:医師不足、看護師不足に対して有効な対策が打てないのか?
- ・なぜ:がん患者は増え続け、手術・放射線・抗ガン剤の標準治療で苦しむのか?
- ・なぜ:認知症、うつ病が増え続ける一方、有効な治療・予防法が開発されないのか?
- ・なぜ:先進諸国に比べて検査・薬漬け・長期入院が改善されないのか?

これ等の問題解決への決め手は何か、講演とパネルディスカッションで有効な対策を探ります。

日時 : **11月14日(木)** 午後1時~5時

プログラム

- 13:00 総合司会 野口哲英 特定非営利活動法人 I HMA 理事長
主催者挨拶 中西真彦 (社) 国家ビジョン研究会 代表理事
来賓挨拶 田村憲久 厚生労働大臣 (予定)
民主党 (調整中)
みんなの党 (調整中)
- 基調講演 日野原重明 (聖路加国際病院 理事長)
辻 哲夫 (治す医療から支える医療への転換)
元厚生省事務次官/東京大学教授



日野原重明

辻 哲夫

(休憩)

- 14:45
- コーディネーター 盛 宮喜 (元日経メディカル編集長)
パネリスト 永田勝太郎 (心と身体を統合的に診れる医師の育成)
藤原 孝之 (医師中心から患者中心の医療へ転換)
佐野 潔 (診察全科対応Gドクターの指導)
藤原 茂 (してあげる介護から社会復帰の実現)
閉会の辞 廣瀬輝夫 (世界と戦える日本の医療改革!)
日本医療経営学会理事長

パネルディスカッション



永田勝太郎

藤原 孝之



佐野 潔

藤原 茂

17:00 閉会

会場 : **東工大蔵前会館 くらまえホール**

参加費(資料代):2,000円 (当日会場内でお支払いください。) 東急目黒線・大井町線
「大岡山駅」駅前

お名前		メールアドレス	
所属先		電話番号	
このシンポジウムを知ったのは?		①紹介者名()②国ビ研事務局のメール ③ホームページ ④その他	